

厚生労働科学研究費補助金（こころの健康科学研究事業）

（分担）平成 23 年度研究報告書

高次脳機能障害者の地域生活支援の推進に関する研究

研究分担者 蜂須賀 研二 産業医科大学リハビリテーション医学講座・教授

研究要旨：①九州各県で高次脳機能障害支援を推進するために、九州各県から 12 名の九州ブロック委員を選任し、行政担当者と合同でブロック会議を開催した。ブロック会議には、ブロック委員、支援コーディネイター、行政担当者などが参加して、各県における研修会の内容、地域生活支援体制や支援実施状況等を報告し討論した。九州地区では 14 箇所の支援拠点機関を中心として、支援コーディネイターは（一部、医師や担当者を含む）27 名が配置され、相談件数は電話 3,193 件、来所 1,849 件、メール・書簡 135 件、その他 210 件であり、合計すると 5,387 件であった。また、各県内で主催した連絡会や協議会は 39 回、参加者 591 人であり、研修事業は 30 回、参加者は 3,256 人であった。②産業医科大学では高次脳機能障害者の地域生活支援の一環として、a) 社会復帰準備のためのリハビリテーション学級を 10 回開催、b) 長時間の注意持続評価法として健常者 14 名の P300 の振幅変化を検討、c) 脳損傷者 41 名において左右中央への注意配分課題を追加した簡易自動車運転シミュレーターの成績と TMT, Rey 複雑図形成績との相関を検討、等を実施した。

A. 研究目的

九州各県内に少なくとも 1 名のブロック委員を任命し、支援コーディネイターと協力して高次脳機能障害支援システムを確立させ、各種相談や連絡会・協議会および研修会・研究会を開催し、より適切な支援活動を行うこと、また、産業医科大学では高次脳機能障害支援に直接関係する臨床研究を実施して、その結果を高次脳機能障害支援推進に活用するとともに、広く成果を公表して高次脳機能障害者および家族に還元することを目的とした。

B. 研究方法

九州各県を代表する医療関係者にブロック委員を依頼し、ブロック委員は行政担当者、支援コーディネイターと協力して地域生活支援推進と体制構築を図る。また、ブロック委員、行政担当者、支援コーディネイターが合同で開催する九州ブロック会議に参加して、それぞれの県における高次脳機能障害地域支援体制や実施状況に関する情報を交換し、相互に進捗状況や実施状況を確認し、支援推進と体制構築に役立つ。年度末にブロック委員および支援コーディネイターからの活動報告を基に集計する。

産業医科大学で実施した高次脳機能障害に関する臨床研究の方法は以下の通りである。

a) 社会復帰準備のためのリハビリテーション学級

水曜日の午後、約2時間30分の設定で10回、意欲の向上、障害理解の促進、社会技能向上などを目的とした集団訓練を実施した。内容は、スタッフが交代ではじめに話題提供の挨拶、医師による小講義、臨床心理士による社会技能訓練、人と人との関係を重視したレクリエーションとした。

b) 長時間の注意持続評価

長時間の注意持続を評価する方法として、750回刺激による聴覚オドボール課題の事象関連電位測定を実施した。健常者14名に測定を実施してP300の振幅変化を検討した。

c) 簡易自動車運転シミュレーションと神経心理学的机上検査の関連

路上運転評価を予測するスクリーニング検査に関するシステムティック・レビューでは、Trail Making Test (TMT), Rey 複雑図形の有用性が挙げられている。TMTは選択的注意・配分的注意などの注意機能やRey 複雑図形は視空間構成能力、視覚性記憶などを評価しており、それぞれの機能が自動車運転には重要とされている。脳障害者41名において簡易自動車運転シミュレーション成績とTMT, Rey 複雑図形の関連を検討した。

d) 簡易心理検査の青年標準値

15～30歳の健常青年117名を対象に簡易心理検査 (Trail making Test、Wisconsin Card Sorting Test 慶應F-S版) の青年標準値を設定し、論文化中である。

C. 研究結果

1. 九州ブロックの研究成果

1)九州ブロック会議

厚生労働省「高次脳機能障害者の地域生活支援」研究班の趣旨に従い、昨年に引き続き各県1名(佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)、高次脳機能障害のリハを実践している代表的立場の医師にブロック委員を依頼した。なお、福岡県は高次脳機能障害支援モデル事業に参加した拠点機関の3名をブロック委員、1名をオブザーバーとし、さらに事務局委員を2名とした。全体としてブロック委員は12名とした。

福岡県:

- ・北九州市 産業医科大学リハ医学講座・教授 蜂須賀研二
- ・福岡市 福岡市立心身障がい福祉センター・神経内科医師 黒田智美
- ・筑後地区 久留米大学高次脳疾患研究所・教授 森田喜一郎
- ・福岡県域 福岡県身体障害者リハセンター・センター長 塚本清久(オブザーバー)

佐賀県:佐賀大学・教授 浅見豊子

長崎県:長崎大学・教授 松坂誠應

熊本県:熊本大学精神科・助教 橋本 衛

大分県:諏訪の杜病院・院長 武居光雄

宮崎県:宮崎大学・教授 帖佐悦男

鹿児島県:鹿児島大学大学院・教授 浜田博文

沖縄県:ちゅうざん病院・院長 田中正一

【事務局委員】

産業医科大学リハ医学 講師 岡崎哲也

産業医科大学病院 高次脳機能障害支援
コーディネイター 甲斐明子

【事務局】

産業医科大学リハビリテーション医学講座

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘

1-1 TEL 093-603-1611(代)

平成 23 年度厚労省科研費研究班九州ブロック会議・高次脳機能障害支援担当者会議

日程:平成 23 年 7 月 29 日

吉塚合同庁舎

参加者 49 名

(1)「研究班の平成 23 年度事業」

国立リハビリテーションセンター・学院長

中島八十一

(2)「記憶の過程における注意機能」

鹿児島大学大学院 名誉教授 浜田博文

(3)「リハスタッフの就労に関する意識調査」

長崎大学医学部保健学科・教授

松坂誠應

(4)「各県の取り組み状況」

福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、鹿児島県、宮崎県、沖縄県の支援コーディネーターが各県における研修会の開催、地域生活支援や実施状況等に関して報告した。全ての県に支援拠点機関が開設され、支援コーディネーターが配置され、支援体制は整いつつあり、今後は支援内容や提供できるサービスの質を向上させる必要がある。

2)九州地区の活動の概要

本年度で九州全県に少なくとも 1 カ所以上の高次脳機能障害支援拠点機関が設置され合計 14 カ所となった。高次脳機能障害支援コーディネーターは各機関に 1 名以上配属され、合計 27 名であった。

相談件数は電話 3,193 件、来所 1,849 件、メール・書簡 135 件、その他 210 件であり、合計すると 5,387 件であった。また、各県内で主催した連絡

会や協議会は 39 回、参加者 591 人であり、研修事業は 30 名、参加者は 3,256 人であり、昨年よりもより多くの参加者が集った。

各県の高次脳機能障害支援拠点機関と支援コーディネーター(含む担当医、担当者)を下記に示す。

福岡県

- ・ 福岡県身体障害者リハビリテーションセンター

〒811-3113 古賀市千鳥3-1-1

TEL 092-944-1041

下濱和義(社会福祉士)

山崎和歌子(支援員)

- ・ 産業医科大学病院

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘

1-1 TEL 093-603-1611(代)

甲斐明子(臨床心理士)

上原純子(臨床心理士)

- ・ 久留米大学病院脳神経外科

〒830-0011 福岡県久留米市旭町67 TEL

0942-35-3311(代)

弥吉江理奈(精神保健福祉士)

- ・ 福岡市立心身障がい福祉センター(あいあいセンター)

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-2-8

TEL 092-721-1611

和田明美(理学療法士)

佐賀県

- ・ 佐賀大学医学部附属病院

〒849-8501 佐賀市鍋島 5-1-1

TEL 0952-34-3285

小野茂伸(言語聴覚士)

長崎県

- ・ 長崎子ども・女性・障害者支援センター
障害者支援部 更生相談課 地域支援班
〒852-8114 長崎市橋口町10-22
TEL 095-844-5132
井戸裕彦(作業療法士)

熊本県

- ・ 熊本大学医学部付属病院神経精神科
熊本県高次脳機能障害者支援センター
熊本市本荘1-1-1
専門ホットライン TEL 096-272-5784
田中希(精神保健福祉士)

大分県

- ・ 社会福祉法人 農協共済別府リハビリテーションセンター
〒874-0840 大分県別府市鶴見1026-10
TEL 0977-67-1711(代)
佐藤博文(社会福祉士)
- ・ 医療法人 光心会 諏訪の杜病院
〒870-0945 大分県大分市津守888-6
TEL 097-567-1277(代)
浅倉恵子(作業療法士)

宮崎県

- ・ 宮崎県身体障害者相談センター
〒880-0032 宮崎県宮崎市霧島 1-1-2
TEL 0985-29-2556
富永昌志(一般行政)
中村久子(保健師)
中武潤(作業療法士)
永田真哉(作業療法士)

鹿児島県

- ・ 鹿児島県高次脳機能障害者支援センター
〒890-0065 鹿児島市郡元 3-3-5
TEL 099-252-3366
尾上佳代子(保健師)

沖縄県

- ・ 沖縄リハビリテーションセンター病院
高次脳ケア
沖縄県沖縄市比屋根2-15-1
鈴木里志(作業療法士)
平良 淳子(精神保健福祉士)
- ・ 医療法人へいあん 平安病院
地域医療部 医療相談係
〒901-2553 沖縄県浦添市字経塚346番地
TEL 098-877-6467(内線230・237)
波平智雄(医師)
赤嶺洋司(臨床心理士)
新垣香織(精神保健福祉士)
伊井統章(精神保健福祉士)

3)各県の活動成果の報告

福岡県

【支援拠点(協力) 機関名】

福岡県身体障害者リハビリテーションセンター

【相談支援コーディネイター】

下濱 和義 (社会福祉士)

山崎 和歌子 (支援員)

【相談事業】

◇当事者／家族からの直接相談のべ件数

◇機関・施設等からの間接相談のべ件数

合計 233 件

内訳：電話 176 件

来院／来所 53 件

メール・書簡 4 件

その他(訪問・出張・同行等) 0 件

【主催した連絡会・協議会】

1. 高次脳障害関連研修会への講師派遣

1) 高次脳機能障害研修検討会

・平成23年8月30日(火)

・八女地区障害者等相談支援センター「リーベル」

- ・助言者：高次脳機能障害支援コーディネイター
一：下瀆 和義
- ・参加者10名

2) 第1回高次脳機能障害研修会

- ・平成23年10月21日(金)
- ・八女市社会福祉会館
- ・高次脳機能障害について正しく理解する(基礎知識)
- ・講師：高次脳機能障害支援コーディネイター
下瀆 和義
- ・参加者20名

3) 第3回高次脳機能障害研修会

- ・平成23年12月9日(金)
- ・八女市社会福祉会館
- ・高次脳機能障害者の地域での暮らしについて(事例検討)
- ・助言者：高次脳機能障害支援コーディネイター
下瀆 和義
- ・参加者26名

4) 福津市障害者支援連携会議研修会

- ・平成23年12月20日(火)
- ・ふくとびあ(福津市健康福祉総合センター)
- ・高次脳機能障害について
- ・講師：高次脳機能障害支援コーディネイター
下瀆 和義
- ・参加者63名

2. 高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会

1) 第1回高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会

- ・平成23年7月29日(金)
- ・吉塚合同庁舎 特5会議室(福岡市)
- ・参加者29名(オブザーバー含む)

2) 第2回高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会

- ・平成23年2月8日(水)
- ・吉塚合同庁舎 特6会議室(福岡市)
- ・参加者30名(オブザーバー含む)

3. ネットワーク会議

1) 第1回ネットワーク会議

- ・平成23年4月15日(金)
- ・参加者6名
- ・吉塚合同庁舎 特2会議室

2) 第2回ネットワーク会議

- ・平成23年6月7日(火)
- ・参加者7名

・吉塚合同庁舎804号室

3) 第3回ネットワーク会議

- ・平成23年9月7日(水)
- ・参加者6名

・福岡県吉塚合同庁舎 特2会議室

4) 第4回ネットワーク会議

- ・平成24年3月19日(月)
- ・参加者6名

・福岡県庁保健医療介護部会議室

4. 厚労科研費研究班九州ブロック会議・高次脳機能障害者支援担当者会議

- ・平成23年7月29日(金)

・吉塚合同庁舎702会議室

5. 支援コーディネイター全国会議

第1回 平成23年7月5日(火)

国立障害者リハビリテーションセンター

第2回 平成24年2月23日(木)

戸山サンライズ

6. 高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会

第1回 平成23年7月6日(水)

国立障害者リハビリテーションセンター

第2回 平成24年2月24日(金)

戸山サンライズ

【主催した研修事業】

1. 平成23年度高次脳機能障害支援事業研修会及び事例検討会

1) 高次脳機能障害支援実践セミナー(行政関係者編)

- ・平成23年12月6日(火)
- ・クローバープラザ508A・B研修室(春日市)
- ・参加者98名
- ・概要

①「高次脳機能障害支援事業について」

講師： 真子 美和 技術主査
(福岡県保健医療介護部健康増進課精神保健係)

②「高次脳機能障害者について」(講演)

講師： 岡崎 哲也 氏

(産業医科大学リハビリテーション医学 講座講師)

③「高次脳機能障害相談支援の紹介」

福岡県身体障害者リハビリテーションセンター

産業医科大学病院

久留米大学病院

福岡市立心身障がい福祉センター

2) 高次脳機能障害支援実践セミナー (医療・福祉等従事者編)

・平成24年2月9日(木)

・北九州市障害福祉センター(北九州市)

・参加者165名

・概要

①「高次脳機能障害者の症状と支援」(講演)

講師： 岩永 勝 氏

(産業医科大学リハビリテーション医学講座講師)

②「当事者・家族からの話」

当事者及び家族

③「高次脳機能障害への支援事例の紹介(支援拠点機関からの報告)」

福岡市立心身障がい福祉センター

福岡県身体障害者リハビリテーションセンター

産業医科大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

久留米大学病院

なお、クローバープラザ開催の内3回を週末に実施した。

◇当センターでの自立訓練(生活訓練)を希望する高次脳機能障害者の受け入れ(定員12名、平成24年3月現在15名利用)

*障害者手帳なし5名、精神障害者保健福祉手帳10名、身体障害者手帳0名

◇ホームページによる広報啓発

◇市区町村・相談支援事業所・回復期リハビリテーション病棟等を訪問し、施設紹介及び高次脳機能障害のリーフレットを配布。

◇高次脳機能障害支援事業関係職員研修会参加

*平成23年7月6日(水)～7月8日(金)

国立障害者リハビリテーションセンター

【事業課題】

◇関係機関との連携

◇社会資源の情報収集

◇生活訓練におけるマニュアルづくり

福岡県

【支援拠点(協力)機関名】

産業医科大学病院

【相談支援コーディネイター】

甲斐 明子(臨床心理士)

上原 純子(臨床心理士)

【相談事業】

◇当事者/家族からの直接相談のべ件数

合計 201件

内訳：電話 57件

来院/来所 144件

メール・書簡 0件

その他(訪問・出張・同行等)0件

◇機関・施設等からの間接相談のべ件数

合計 145件

【活動内容】

◇専門相談ホットライン(092-944-2011)による相談受付

◇家族支援相談会の開催

福岡県身体障害者リハビリテーションセンター

とクローバープラザ(春日市)を交互に会場と

し、毎月1回開催した。

内訳：電話 121 件

来院／来所 17 件

メール・書簡 5 件

その他（訪問・出張・同行等）2 件

【主催した連絡会・協議会】

1. 合同会議：平成23年度厚労省科研費研究
班九州ブロック会議・高次脳機能障害支援担
当者会議（行政関係者）を開催

1) 第1回厚労省科研費研究班九州ブロック会
議・高次脳機能障害支援当者会議（行政関係
者）

平成23年7月29日 吉塚合同庁舎

参加者 49 名

(1) 「研究班の平成23年度事業」

国立リハビリテーションセンター学院長

中島八十一

(2) 「記憶の過程における注意機能」

鹿児島大学大学院 名誉教授 浜田博文

(3) 「リハスタッフの就労に関する意識調査」

長崎大学医学部保健学科 教授 松坂誠應

(4) 「各県の取り組み状況」

福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、鹿
児島県、沖縄県、宮崎県より

2) 第2回厚労省科研費研究班九州ブロック
支援コーディネーター会議

平成23年7月29日 吉塚合同庁舎

参加者 20 名

(1) 各県の取り組みの発表及び意見交換

(2) 「高次脳機能障害と画像所見について」

産業医科大学リハビリテーション医学講座

岡崎哲也

【主催した研修事業】

1. 産業医科大学リハビリテーション講習会の
開催

1) 第13回産業医科大学リハビリテーション

講習会

平成24年2月11日 産業医科大学ラマツィー
ニホール 参加者 108 名

(1) 特別講演

座長：産業医科大学リハビリテーション医学

講座 教授 蜂須賀研二

「夫と登る、高次脳機能障害というエベレスト」

フェリス女学院大学 音楽芸術学科教授

立神粧子

(2) シンポジウム

座長：産業医科大学リハビリテーション医学

講座 講師 岡崎哲也

北九州市保健福祉局障害福祉部障害福祉センタ
ー 天野賢治

「高次脳機能障害者の復職に向けて

～作業所などでの工夫～」

北九州市障害福祉センター 片山充

株式会社パイオニア未来サポートステーション

北九州 井上靖

とりはた玄海園就労センター 原田敦子

【主催したケース会議、勉強会、研究会、家族
会、交流会等】

1. TBI カンファレンスの開催

4月20日、5月18日、6月15日、7月20日、
8月24日、9月21日、10月26日、11月30日、
12月21日、1月18日、2月15日、3月21日

【協力した会合】

1. 福岡県、北九州市、各種団体が主催する研
修会への講師派遣

1) 福岡県高次脳機能障害支援事業

高次脳機能障害支援実践セミナー

(1) 行政関係者編

平成23年12月6日 クローバープラザ

参加者 98 名

① 高次脳機能障害支援事業について」

福岡県保健医療介護部健康増進課精神保健係
技術主査 真子美和

② 高次脳機能障害者について」

産業医科大学リハビリテーション医学講座
岡崎哲也

③ 高次脳機能障害相談支援の紹介」

産業医科大学病院高次脳機能障害支援コーディネイ
ネーター 甲斐明子

(2) 医療・福祉等従事者編

平成24年2月9日 参加者 165名

① 高次脳機能障害者の症状と支援」

産業医科大学リハビリテーション医学講座
岩永勝

② 高次脳機能障害者の事例紹介」

産業医科大学病院高次脳機能障害支援コーディネイ
ネーター 甲斐明子

2) 北九州市高次脳機能障害研修会

平成23年度高次脳機能障害支援者研修会

平成23年12月9日 北九州市総合保健

福祉センター

「高次脳機能障害のリハビリテーション」

産業医科大学リハビリテーション医学講座

岡崎哲也

3) 各種団体の研修会

(1) 春ヶ丘学園研修会

「高次脳機能障害者の障害特性と配慮事項」

平成23年9月29日 春ヶ丘学園

(2) 北九州病院グループMSW部会研修会

「高次脳機能障害者の支援について」

平成23年11月26日 八幡東病院

2. 福岡県が主催する研修会への参加

1) 福岡県高次脳機能障害支援事業 高次脳機能
障害講演会

平成24年3月10日 クローバープラザ

参加者 274名

「高次脳機能障害における社会的行動障害への
理解と精神科的対応にについて」

東京福祉大学 教授 先崎章

3. 福岡県高次脳機能障害相談支援体制連携調
整委員会への参加 1) 第1回高次脳機能障害相
談支援体制連携調整委員会

平成23年7月29日 吉塚合同庁舎

2) 第2回高次脳機能障害相談支援体制連携調
整委員会

平成24年2月8日 吉塚合同庁舎

4. 福岡県高次脳機能障害支援ネットワーク会
議への参加

1) 第1回ネットワーク会議

平成23年4月15日 福岡県庁

2) 第2回ネットワーク会議

平成23年6月7日 福岡県庁

3) 第3回ネットワーク会議

平成23年9月7日 福岡県庁吉塚合同庁舎

4) 第4回ネットワーク会議

平成24年3月19日 福岡県庁

5. 支援コーディネイター全国会議への参加

1) 第1回支援コーディネイター全国会議

平成23年7月5日

2) 第2回支援コーディネイター全国会議

平成24年2月23日

6. 高次脳機能障害支援普及全国連絡協議への
参加

1) 第1回高次脳機能障害支援普及全国連絡協
議

平成23年7月6日

2) 第2回高次脳機能障害支援普及全国連絡
協議会

平成24年2月24日

7. 社会復帰支援のためのカンファレンスへの
参加

8. 外来通院中の患者について、医師・産業療法士・障害者職業カウンセラー、ジョブコーチ、会社関係者とのカンファレンスの開催

1) A氏の福祉施設での訓練について、関係者でのカンファレンス、職場との打ち合わせ、施設見学等

平成23年8月3日、8月26日、
平成24年2月8日

2) B氏の福祉施設利用について関係者でのカンファレンス

平成23年10月4日

3) C氏の職場適応について職場とのカンファレンス

平成23年10月20日

9. 高次脳機能障害者支援情報マップ作成事業ワーキング検討会議

1) 第1回検討会議

平成23年9月17・18日 損保会館

2) 第2回検討会議

平成23年12月4日 損保会館

3) 第3回検討会議

平成24年3月11日 損保会館

【活動内容】

1. 社会復帰準備のための高次脳機能障害リハビリテーション学級の開催

1) 平成23年度1学期

平成23年9月28日

10月5・12・19・26日

11月9・16・30日

12月7・14日

2. 神経心理の評価(コーディネーター実施分)

平成23年4月～平成24年3月

・RBMT 行動記憶検査23件、BADS 15件

3. 第35回高次脳機能障害学会への参加

平成23年11月11・12日 鹿児島市民文化ホー

ル

「当院における『リハビリテーション学級』での気分の変化」

甲斐明子・飯田真也・樺島美由紀・武本暁生・
白山義洋・加藤徳明・岡崎哲也・蜂須賀研二

【事業課題】

◇器質的障害がない高次脳機能障害患者の対応

◇児童・生徒の復学支援において、標準化された評価法が乏しく、成人の復職支援と異なったアプローチが必要である。学校、地域との連携強化を図る必要がある。

福岡県

【支援拠点(協力)機関名】

久留米大学病院 高次脳疾患研究所

【相談支援コーディネーター】

弥吉 江理奈 (精神保健福祉士)

【相談事業】

◇当事者/家族からの直接相談のべ件数

合計 279件

内訳：電話 124件

来院/来所 155件

メール・書簡 0件

その他(訪問・出張・同行等) 0件

◇機関・施設等からの間接相談のべ件数

合計 135件

内訳：電話 111件

来院/来所 16件

メール・書簡 8件

その他(訪問・出張・同行等) 0件

【協力した会合】

1. 高次脳機能障害支援事業研修会への講師派遣及び参加

1) 高次脳機能障害支援実践セミナー
(行政関係者編)

- 平成 23 年 12 月 6 日 クローバープラザ
- 2) 高次脳機能障害支援実践セミナー
(医療・福祉従事者編)
平成 24 年 2 月 9 日 北九州市障害福祉センター
- 3) 高次脳機能障害講演会
平成 24 年 3 月 10 日 クローバープラザ
2. 合同会議：平成 23 年度厚労科研費研究班九州ブロック会議・高次脳機能障害支援担当者会議への参加
- 1) 平成 23 年度第 1 回厚労科研費研究班九州ブロック会議・高次脳機能障害支援担当者会議
平成 23 年 7 月 29 日 吉塚合同庁舎
- 2) 九州ブロック高次脳機能障害支援コーディネーター会議
平成 23 年 7 月 29 日 吉塚合同庁舎
3. 高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会への参加
- 1) 第 1 回高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会
平成 23 年 7 月 29 日 吉塚合同庁舎
- 2) 第 2 回高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会
平成 24 年 2 月 8 日 吉塚合同庁舎
4. 支援コーディネーター全国会議への参加
- 1) 第 1 回支援コーディネーター全国会議
平成 23 年 7 月 5 日
国立障害者リハビリテーションセンター学院
- 2) 第 2 回支援コーディネーター全国会議
平成 24 年 2 月 23 日
全国障害者総合福祉センター 戸山サンライズ
5. ネットワーク会議への参加
- 1) 第 1 回ネットワーク会議

- 平成 23 年 4 月 15 日 吉塚合同庁舎
- 2) 第 2 回ネットワーク会議
平成 23 年 6 月 7 日 吉塚合同庁舎
- 3) 第 3 回ネットワーク会議
平成 23 年 9 月 7 日 吉塚合同庁舎
- 4) 第 4 回ネットワーク会議
平成 24 年 3 月 19 日 福岡県庁
6. その他
- 平成 23 年度障害者相談ネットワーク連絡会研修会への講師派遣
平成 23 年 12 月 13 日 久留米市庁舎
- 【活動内容】
- ◇広報・啓発：リーフレット及び社会資源名簿の配布
- ◇診断評価(相談、診察、諸検査、診断及び支援計画会議)：新規 20 名
- ◇リハビリ：毎週水曜 PM の高次脳疾患研究所でのリハビリ参加者のべ 376 名、一日平均 8.1 名
- 【事業課題】
- ◇評価及び診断後の継続した支援(再評価を含む)
- ◇若年層の高次脳機能障害者への就労・就学支援
- ◇精神科領域の既往歴(発達障害など)がある方への支援
- ◇画像所見陰性の症例への対応
- ◇県外からの相談への対応と支援(県外の他機関との連携)

福岡県

【支援拠点(協力)機関名】

福岡市立心身障がい福祉センター
(あいあいセンター)

リハビリテーション課リハビリテーション係

【相談支援コーディネーター】

和田 明美 (理学療法士)

【相談事業】

◇当事者／家族からの直接相談のべ件数

合計 246 件

内訳：電話 129 件

来院／来所 81 件

メール・書簡 7 件

その他（訪問・出張・同行等）29 件

◇機関・施設等からの間接相談のべ件数

合計 234 件

内訳：電話 203 件

来院／来所 20 件

メール・書簡 3 件

その他（訪問・出張・同行等）8 件

【主催したケース会議，勉強会，研究会，家族会，交流会等】

1. 家族会 月1回 あいあいセンター

リハビリ実施中の方の家族への勉強会・懇談会 3～10名/回

2. 就労グループ あいあいセンター

相談者やリハビリ修了者で就労している方の懇談会

第1回 平成23年7月17日 11名

第2回 平成24年2月18日 10名

【協力した会合】

1. 連絡会協議会参加

1) 福岡県高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会参加

第1回 平成23年7月29日 吉塚合同庁舎

第2回 平成24年2月8日 吉塚合同庁舎

2) 福岡県高次脳機能障害支援ネットワーク会議参加

第1回 平成23年4月15日 吉塚合同庁舎

第2回 平成23年6月7日 吉塚合同庁舎

第3回 平成23年9月7日 吉塚合同庁舎

第4回 平成24年3月19日 福岡県庁

3) 厚労科研費研究班九州ブロック会議 参加
平成23年7月29日 吉塚合同庁舎

4) 九州ブロック支援コーディネーター 会議
参加

平成23年7月29日 吉塚合同庁舎

5) 支援コーディネーター全国会議参加

第1回 平成23年7月5日 国立障害者リハビリテーションセンター

第2回 平成24年2月23日 戸山サンライズ

6) 高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会及び厚労科研費「高次脳機能障害者の地域生活支援の推進に関する研究」全体会議参加

第1回 平成23年7月6日 国立障害者リハビリテーションセンター

第2回 平成24年2月24日 戸山サンライズ

2. 福岡県高次脳機能障害支援事業研修会への講師派遣及び参加

1) 講師派遣

・高次脳機能障害支援実践セミナー
(行政関係者編)

「高次脳機能障害相談支援の紹介」 和田明美
平成23年12月6日 クローバープラザ
98名

・高次脳機能障害支援実践セミナー
(医療・福祉従事者)

「当事者・家族からの話」 和田明美
平成24年2月9日 北九州市総合保健福祉センター 165名

2) 参加

・高次脳機能障害講演会

平成24年3月10日 クローバープラザ
274名

3. その他研修への講師派遣及び参加

1) 講師派遣

- ・県警本部研修会

「高次脳機能障害当事者の話」 和田明美
平成23年4月27日 あいあいセンター 32名

- ・福岡市養護教諭研修会

「子どもの高次脳機能障害について」
和田明美
平成23年6月17日 福岡市教育センター
200名

- ・福岡県相談支援従事者現任研修

「高次脳機能障害支援普及事業について」
平成23年7月26日 あいあいセンター
129名

- ・ホームヘルパースキルアップ研修

「高次脳機能障害について」 黒田智美
「外傷等による高次脳機能障害者について」
和田明美

平成23年9月21日 あいあいセンター
32名
・福岡県身体障害者施設協議会療護施設部会職員研修会

「高次脳機能障害とは」 和田明美
平成23年11月8日 クローバープラザ
50名

・久留米市障害者相談支援ネットワーク連絡会
「高次脳機能障害の支援について」 和田明美
平成23年12月13日 久留米市庁舎 101名

・サンハウス職員研修会
「高次脳機能障害について・高次脳機能障害者の支援について」 和田明美
平成23年12月19日 サンハウス 45名

・ふれあい福祉相談員研修会
「高次脳機能障害と、その支援について」
和田明美

平成24年3月14日 えーるピア久留米
235名

2) 研修参加

・福岡市障がい者就労支援ネットワーク定例会
平成23年5月16日、8月18日、10月5日

あいあいセンター
・朝日厚生事業団「高次脳機能障害の人を支援する」

平成23年10月29日 明治安田生命ホール
・日本高次脳機能障害学会

平成23年11月11日、20日 鹿児島市民文化ホール

4. その他

・家族会への支援
平成23年5月14日福岡翼の会総会参加、
翼だよりへの協力

【活動内容】
医療と自立訓練にて通所による診断評価・リハビリテーションを実施
延利用者54名（内平成23年度新規利用者24名）、延べ訓練件数1682件

*平成23年4月1日～24年3月31日

【事業課題】

◇地域で利用できる社会資源の拡大

◇就労支援及び生活支援の充実

◇自動車運転の希望に対する対応

◇小児の高次脳機能障害の対応

佐賀県

【支援拠点（協力）機関名】

佐賀大学医学部附属病院
総合機能回復センター

【相談支援コーディネーター】

小野 茂伸（言語聴覚士）

【相談事業】

◇当事者／家族からの直接相談のべ件数

合計	384 件
内訳：電話	38 件
来院／来所	319 件
メール・書簡	19 件
その他（訪問・出張・同行等）	8 件

◇機関・施設等からの間接相談のべ件数

合計	71 件
内訳：電話	9 件
来院／来所	61 件
メール・書簡	0 件
その他（訪問・出張・同行等）	1 件

【主催した連絡会・協議会】

1) 第1回平成23年度佐賀県高次脳機能障害者支援推進委員会

主催：県及び拠点機関

日程：平成23年5月27日

開催場所：佐賀県庁

参加者数20名

2) 第2回平成23年度佐賀県高次脳機能障害者支援推進委員会

主催：県及び拠点機関

日程：平成24年2月8日

開催場所：佐賀県庁

参加者数20名

3) 平成23年度第1回佐賀県高次脳機能障害者支援連絡会議

主催：拠点機関

日程：平成24年2月28日

開催場所：佐賀県庁

参加者数：32名

【主催した研修事業】

1) 平成23年度第1回高次脳機能障害リハビリテーション講習会

日程：平成23年10月14日

開催場所：唐津市文化体育館

参加者数：約200名

2) 平成23年度第2回高次脳機能障害リハビリテーション講習会

日程：平成23年12月20日

開催場所：アバンセホール

参加者数：約120名

【主催したケース会議、勉強会、研究会、家族会、交流会等】

ケースカンファレンス（症例ごとに評価後、本人、家族、関係者での話し合い）

主催：拠点機関

開催場所：佐賀大学医学部附属病院

参加者数：延べ198名

【協力した会合】

1) 平成23年度厚労科学研究費研究班九州ブロック会議

平成23年7月29日、福岡県吉塚合同庁舎、

2) 精神障害者支援ネットワーク連絡会

平成23年10月28日、佐賀中部保健福祉事務所、参加者：25名

3) ぷらむ佐賀研修会、平成23年9月18日、メートプラザ、参加者30名

4) ケース会議、平成23年12月8日、佐賀障害者職業センター、参加者6名

【活動内容】

◇広報・啓発：ホームページ、リーフレットの作成

◇情報収集・調査

◇診断評価・リハビリ（入院、外来）：相談に引き続き評価等実施

◇その他

【事業課題】

◇高次脳機能障害に対応できる医療機関の調査・普及

長崎県

【支援拠点(協力)機関名】

長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター

【相談支援コーディネイター】

井戸 裕彦(作業療法士)

【相談事業】

◇当事者/家族からの直接相談のべ件数

合計 176 件

内訳：電話 86 件

来院/来所 48 件

メール・書簡 0 件

その他(訪問・出張・同行等) 42 件

◇機関・施設等からの間接相談のべ件数

合計 96 件

内訳：電話 54 件

来院/来所 10 件

メール・書簡 0 件

その他(訪問・出張・同行等) 32 件

【主催した連絡会・協議会】

1. 高次脳機能障害支援連絡協議会

(第1回、第2回)

第1回 H23.7.13 第2回 H24.2.21

長崎こども・女性・障害者支援センター

事業報告、計画

第1回 24名 第2回 25名

【主催した研修事業】

1. 保健所高次脳機能障害支援担当職員研修会

(前期・後期)

前期：H23.7.25、26 後期：H24.3.9

長崎こども・女性・障害者支援センター

技術研修、地域支援体制整備進捗状況報告等

前期：22名 後期：21名

2. 高次脳機能障害支援の手引き「通所事業所編」

(通所事業所で活用できるリハビリテーション

プログラム) 説明会

長崎北部：H23.9.8 長崎南部：H23.12.11

長崎北部：佐世保市 長崎南部：諫早市

プログラム説明

長崎北部：51名 長崎南部：42名

3. 院内研修会

1)H23.11.17 2)H23.11.22 3)H23.11.28

4)H23.12.6

長崎県内の回復期病院4ヶ所

就労支援機関の機能と就労支援の流れについて

1)70名 2)60名 3)60名 4)40名

4. 高次脳機能障害支援シンポジウム

H24.3.4

長崎大学

高次脳機能障害者の就労支援～医療と地域支援

機関の連携について～

110名

【主催したケース会議、勉強会、研究会、家族会、交流会等】

1. ケース会議

1)H23.6.8、福祉施設、復職支援、4名

2)H23.6.17、就労支援機関、復職支援、3名

3)H23.6.27、就労支援機関、復職支援、6名

4)H23.7.11、就労支援機関、復職支援、4名

5)H23.8.8、医療機関、就学支援、6名、

6)H23.8.16、就労支援機関、就業準備支援、

5名

7)H23.8.25、職場、復職支援、7名

8) H23.10.26、職場、復職支援、6名

9)H23.12.20、行政機関、就業準備支援、4名

10)H24.1.30、福祉施設、就業準備支援、3名

【協力した会合】

1. ケース会議

1)H23.4.11、就労支援機関、就業準備支援、

10名

2)H23. 4. 13、福祉施設、生活支援、4名	210名、101名、51名、86名、36名、31名、
3)H23. 4. 22、医療機関、退院前カンファレンス、5名	40名
4)H23. 5. 6、就労支援機関、復職支援、4名	4. 南高愛隣会職員研修会
5)H23. 5. 13、職場、定着支援、8名	H23. 5. 24
6)H23. 5. 18、福祉施設、生活支援、5名	福祉施設
7)H23. 5. 24、福祉施設、生活支援、3名	高次脳機能障害の特性と支援について
8)H23. 6. 1、福祉施設、生活支援、3名	30名
9)H23. 6. 8、就労支援機関、生活支援、3名	5. 合同会社地域福祉活動センター上山職員研修
10)H23. 6. 10、職場、復職支援、4名	H23. 9. 13
11)H23. 6. 17、福祉施設、生活支援、3名	福祉施設
12)H23. 6. 27、職場、復職支援、4名	高次脳機能障害の理解と対応法について
13)H23. 7. 21、職場、定着支援、3名	25名
14) H23. 8. 29、福祉施設、生活支援、3名	6. 第6回長崎作業・支援技術研究会
15)H23. 8. 31、職場、定着支援、4名	H23. 10. 31
16)H23. 10. 31、医療機関、生活支援、3名	教育機関
17)H23. 11. 4、職場、定着支援、3名	高次脳機能障害者の就労支援に関する事業の概要
18)H23. 11. 9、福祉施設、生活支援、3名	20名
19)H23. 11. 18、医療機関、退院前カンファレンス、5名	7. 県北脳卒中研究会高次脳機能障害支援研修会
20)H23. 12. 6、福祉施設、就業準備支援、3名	H23. 12. 2
21)H23. 12. 16、福祉施設、生活支援、3名	公共機関
22)H23. 12. 22、福祉施設、生活支援、3名	脳卒中における高次脳機能障害と生活障害について
23)H23. 12. 22、福祉施設、生活支援、4名	118名
2. 市町担当職員研修会 (2回)	8. 日常生活自立支援事業生活支援員及びふれあい福祉相談員合同研修会
H23. 6. 9、H23. 6. 15	H23. 12. 21
長崎市、佐世保市	公共機関
高次脳機能障害について	高次脳機能障害について
35名、22名	20名
3. 高次脳機能障害支援研修会 (7回)	9. 長崎障害者職業センター職員研修
H23. 6. 23、H23. 7. 1、H23. 8. 26、H23. 8. 29、	H24. 1. 10
H23. 9. 10、H24. 1. 18、H24. 2. 24	就労支援機関
平戸市、新上五島市、五島市、杵岐市、対馬市、	
西海市、南島原市	
高次脳機能障害について (7回)	

高次脳機能障害支援センターの役割と通所リハビリテーション

15名

10. 大村市障がい支援セミナー専門研修会

H24. 1. 15

公共機関

高次脳機能障害の対応について

39名

11. 長崎障害者職業センタージョブコーチ研修

H24. 2. 15

就労支援機関

高次脳機能障害に関する基礎知識

20名

12. 自助組織（脳外傷『ぷらむ』長崎）役員会

H23. 4. 12、H23. 6. 14、H23. 8. 9、H23. 11. 29、
H24. 1. 17、H24. 3. 13

長崎こども・女性・障害者支援センター
運営方針、イベント計画等

5～6名参加

13. 自助組織（脳外傷『ぷらむ』長崎）家族会

H23. 4. 3、H23. 5. 8、H23. 9. 24、25

公共施設

お花見、総会、キャンプ

お花見：28名、総会：21名、キャンプ49名

14. ピアサポート相談会

H23. 7. 20、H23. 8. 20、H23. 9. 21、H23. 9. 27、
H23. 11. 16、H24. 1. 18、H24. 1. 27、H24. 2. 8

長崎こども・女性・障害者支援センター、壱岐市、佐世保市、諫早市

相談会

延べ55名

【活動内容】

◇広報・啓発

広報誌・新聞等掲載、リーフレット印刷・配布

◇調査

通所プログラムアンケート

◇診断評価

手帳及び年金申請のための情報提供（WAIS-III、WMS-R、CAT等）

◇その他

精神科ショートケア実施（1クール48回・定員5名）

【事業課題】

高次脳機能障害者に対する支援を行う中で、高次脳機能障害者の症状や生活障害に気づき専門相談機関や医療機関につなぐまでに、長い期間を要している事例が目立つ。

又、急性期病院を退院する時点で、高次脳機能障害のリスク等や発症後の対応を知らされている事例も少なかった。

今後は、対象者が医療機関から退院し、その後に障害の発症等が見られた事例等に、支援が途切れない為にも、急性期の医療機関から退院時の際に高次脳機能障害についての啓発等を行ってもらう等、必要な相談支援や医療・福祉サービス等が受けられる体制の基盤整備の確立を図る必要がある。

熊本県

【支援拠点（協力）機関名】

熊本県高次脳機能障害支援センター

熊本大学医学部附属病院 神経精神科内

【相談支援コーディネイター】

田中 希（精神保健福祉士）

【相談事業】

◇当事者／家族からの直接相談のべ件数

合計

465件

内訳：電話 275 件
 来院／来所 156 件
 メール・書簡 33 件
 その他（訪問・出張・同行等）1 件

◇機関・施設等からの間接相談のべ件数

合計 403 件

内訳：電話 311 件
 来院／来所 24 件
 メール・書簡 48 件
 その他（訪問・出張・同行等）20 件

【主催した連絡会・協議会】

1. 熊本県高次脳機能障害検討委員会

日程：H23 年 4 月 25 日、H24 年 3 月 3 日

開催場所：熊本大学附属病院 山崎記念館、医学教育図書棟

概要：県医師会を中心に様々な職種が集まり、高次脳機能障害者への支援や研修会について話し合いを行っている。

【主催した研修事業】

・平成 23 年度高次脳機能障害研修会

<第 1 回>

日程：H23 年 10 月 21 日

開催場所：阿蘇プラザホテル（阿蘇保健所県域研修会）

参加者数：45 人

<第 2 回>

日程：H23 年 11 月 26 日

開催場所：天草市民センター

参加者数：325 人

「研修会概要」

高次脳機能障害の正しい理解を促進し、高次脳機能障害者に支援を行う関係支援機関のネットワークの構築と支援体系の確立を図る事を目的とした研修会。受講者も増加し、幅広い団体からの参加があった。

【主催したケース会議、勉強会、研究会、家族会、交流会等】

<熊本県高次脳機能障害検討委員会研修会>

<熊本大学第 6 回高次脳機能セミナー>

研修会日程：H23 年 3 月 3 日

研修会場：熊本大学附属病院 医学教育図書棟 3F

研修会概要：講演「高次脳機能障害者への社会参加への取り組みについて」

NPO 法人高次脳機能障害者支援「笑い太鼓」

高次脳機能障害者支援センター施設長

加藤俊宏氏

参加者数：151 名

【協力した会合】

1. ぶらむ熊本家族会通常総会

<玉名地域振興局 地域支え合い体制づくり事業>

①H23 年 9 月 10 日 九州看護福祉大学 高次脳機能障害研修会

②H23 年 9 月 16 日 南関町役場 高次脳機能障害研修会

③H23 年 9 月 22 日 玉東町保健センター 高次脳機能障害研修会

④H23 年 11 月 16 日 荒尾中央病院 高次脳機能障害研修会（昼の部）（夜の部）

⑤H23 年 11 月 24 日 和水町役場 高次脳機能障害研修会

2. H23 年 10 月 7 日 第 49 回精神保健福祉大会

高次脳機能障害研修会

3. H23 年 10 月 19 日 ウェルパル熊本

相談支援事業所向け高次脳機能障害研修会

4. H24 年 1 月 18 日 玉名中央病院 高次脳機能障害研修会

5. H24 年 2 月 29 日 玉東町保健センター

高次脳機能障害研修会

6. H24年3月8日 熊本大学医学部附属病院
山崎記念館

MSW 協会 高次脳機能障害研修会

7. H24年3月16日 玉名市民会館ホール

高次脳機能障害研修会

荒尾市・玉名郡市民生委員・児童委員及び主任
児童委員向け

【活動内容】

◇広報・啓発

・高次脳機能障害支援センターのホームページ
での研修会案内等

・研修会や会合でのパンフレット配布

◇情報収集・調査

・熊本県域における高次脳機能障害支援体制ア
ンケート調査

◇診断評価・リハビリ

・「カウンセリングを通じた家族支援」、「認知行
動療法を用いたリハビリ支援」の試み

◇その他

・訪問活動等による就労支援に向けたネットワ
ークの強化（就労支援事業所との情報交換等）

・第35回 日本高次脳機能障害学会発表

「高次脳機能障害者の就労支援に関する報告」

発表者：田中 希

【事業課題】

◇高次脳機能障害の診断やリハビリを行っている
医療機関とのネットワークの強化、高次脳機
能障害者の支援を行っている福祉機関とのネッ
トワークの強化

大分県

【支援拠点（協力）機関名】

別府リハビリテーションセンター 高次脳支援
課

【相談支援コーディネーター】

佐藤 博文（社会福祉士）

【相談事業】

◇当事者／家族からの直接相談のべ件数

合計 211件

内訳：電話 128件

来院／来所 77件

メール・書簡 2件

その他（訪問・出張・同行等）4件

◇機関・施設等からの間接相談のべ件数

合計 102件

内訳：電話 74件

来院／来所 12件

メール・書簡 0件

その他（訪問・出張・同行等）16件

【主催した連絡会・協議会】

「平成23年度大分県高次脳機能障がい相談支
援体制連携調整委員会」

主催者：大分県高次脳機能障がい支援拠点機関

日程：3月2日

開催場所：大分県社会福祉介護研修センター

概要

・平成23年度の取り組みおよび経過報告につい
て

・全国高次脳機能障がい支援コーディネーター
会議の報告

・平成24年度事業計画について

・その他

参加者数25名

【主催した研修事業】

1. 高次脳機能障がい研修会

日程：5月13日

開催場所：別府リハビリテーションセンター

概要：担当行政職、施設職員へ個別事例を含め
た研修

参加者数 4名

2. 高次脳機能障がい研修会

日程：8月5日

開催場所：別府リハビリテーションセンター

概要：講師：平成帝京大学健康メディカル学部
中島恵子教授 テーマ：「高次脳機能障がいについて」

参加者数 130名

3. 日常生活支援員等事業関係研修会

日程：10月6日

開催場所：大分県総合社会福祉会館

概要：権利擁護事業にかかわる支援員向けの研修

参加者数 70名

4. 高次脳機能障がい（基礎編）研修会

日程：2月16日

開催場所：ワークスペース榎の木

概要：ヘルパー向け要請研修

参加者数 7名

【主催したケース会議、勉強会、研究会、家族会、交流会等】

1. 4月11日(月)参加者数：4名 障害者
支援施設ケース会議

2. 4月14日(木)参加者数：4名 個別支援
会議

概要：生活に関する調整 開催場所：佐伯市
障害者支援センター

3. 4月27日(水)参加者数：7名 障害者
支援施設ケース会議

4. 5月2日(月)参加者数：4名 障害者
支援施設ケース会議

5. 5月2日(月)参加者数：5名 障害者

支援施設ケース会議

6. 5月9日(月)参加者数：4名 個別
支援会議（向井病院Dr来院）概要：診断に関
するDr間の意見すり合わせ

7. 5月11日(水)参加者数：4名 個別
支援会議概要：就学に関する調整

8. 5月13日(金)参加者数：8名 個別支
援会議・研修（児童相談所2 入所施設2 セ
ンター3）

9. 5月20日(金)参加者数：3名 個別支
援会議概要：就学に関する調整

10. 5月20日(金)参加者数：4名 個別
支援会議概要：就学に関する調整

11. 5月26日(木)参加者数：7名 障害者
支援施設ケース会議

12. 6月10日(金)参加者数：6名 個別
支援会議（学校3 入所施設2 センター1）
概要：就学に関する調整

13. 6月10日(金)参加者数：2名 個別
支援会議（鑑定報告等 別府医療センター1
センター1）概要：鑑定打ち合わせ

14. 6月17日(金)参加者数：3名 個別支援会
議（作業所・相談支援事業所・センター）概要：
サービス調整

15. 6月24日(金)参加者数：4名 個別
支援会議（鑑定報告等 別府医療センター1
センター1）概要：鑑定報告

16. 6月27日(月)参加者数：5名 個別
支援会議 概要：就労に関する調整

17. 6月29日(水)参加者数：7名 障害者

支援施設ケース会議

18. 7月 1日(金)参加者数:3名 個別
支援会議 大分障害者職業センター1センター
2 概要:害者職業センター 開催場所:害者職業センター
19. 7月 7日(木)参加者数:3名 個別
支援会議
20. 7月 26日(火)参加者数:4名 個別
支援会議概要:就労に関する調整
21. 7月 27日(水)参加者数:4名 個別
支援会議概要:就労に関する調整
22. 7月 27日(水)参加者数:4名 個別
支援会議概要:就労に関する調整
23. 7月 29日(金)参加者数:4名 個別
支援会議
24. 7月 29日(金)参加者数:7名 個別
支援会議概要:職場調整
25. 9月 13日(火)参加者数:4名 個別
支援会議概要:就労に関する調整
26. 9月 30日(金) 参加者数:6名
個別支援会議 概要:職場上司、本人、
家族へ症状説明など
27. 10月 19日(水)参加者数:4名 個別
支援会議概要:就学に関する調整
28. 10月 20日(木)参加者数:7名 個別
支援会議
29. 10月 21日(金)参加者数:7名 障害者
支援施設ケース会議
30. 10月 21日(金)参加者数:5名 個別支
援会議概要:職場上司、本人、家族へ症状説明
など2回目
31. 10月 24日(月)参加者数:3名 個別
支援会議概要:就学に関する調整
32. 10月 28日(金)参加者数:4名 個別

支援会議概要:就労支援先を交えたカンファ

33. 11月 10日(木)参加者数:4名 個別
支援会議
34. 12月 06日(火)参加者数:9名 障害者
支援施設ケース会議
35. 12月 07日(水)参加者数:3名 個別
支援会議概要:職場上司へかかわり指導
36. 12月 08日(木)参加者数:10名 個別
支援会議 (山口赤十字病院からの依頼で高次脳
支援普及啓発:山口県拠点と同席 概要
:山口赤十字病院からの依頼で高次脳支援普及
啓発:山口県拠点と同席 開催場所:山口赤
十字病院
37. 12月 13日(火)参加者数:8名 障害者
支援施設ケース会議
38. 12月 14日(水)参加者数:8名 障害者
支援施設ケース会議
39. 12月 16日(金)参加者数:4名 個別
支援会議 (支援学校 就労・障害年金相談) 概
要:就学に関する調整
40. 12月 19日(月)参加者数:9名 障害者
支援施設ケース会議
41. 12月 22日(木)参加者数:4名 個別
支援会議概要:就労に関する調整
42. 12月 26日(月)参加者数:5名 障害者
支援施設ケース会議
43. 1月 6日(金)参加者数:3名 個別
支援会議概要:就労に関する調整
44. 1月 19日(木)参加者数:3名 個別
支援会議概要:就労に関する調整
45. 1月 27日(金)参加者数:4名 個別
支援会議概要:生活に関する調整
46. 1月 27日(金)参加者数:3名 個別
支援会議概要:就労に関する調整
- 【協力した会合】